

## 令和3年度 12月補正予算(その3)の概要

### 1 補正予算のポイント

- 新型コロナウイルス感染症に関して、国の「ワクチン・検査パッケージ制度」の導入等に伴い検査を無料化する。
- 自宅療養者等への医療提供等のフォローアップを充実するため、医療機関等へ協力金を支給するとともに、市町を支援する。

### 2 補正予算の規模

(単位：千円、%)

	補正前 A	今回補正額	補正後 B	伸び率 B/A
一般会計	884,586,729	3,197,370	887,784,099	100.4%
特別会計	327,776,524		327,776,524	
企業会計	59,950,643		59,950,643	
合計	1,272,313,896	3,197,370	1,275,511,266	100.3%

### 3 歳入の主要点

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用する。  
(歳入の内訳)

(単位：千円)

項目	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	181,393,085	3,197,370	184,590,455
うち新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	48,486,302	3,090,000	51,576,302
うち新型コロナウイルス感染症緊急 包括支援交付金	43,403,407	107,370	43,510,777

## (参考2)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の推移

※県が取り組む新型コロナ対策に広く活用できる交付金

(単位：百万円)

R2	R3			累計額
		現計	今回予算額	
22,007	51,576	48,486	3,090	73,583

## (参考3)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の推移

※県が取り組む感染拡大防止と医療機関等の体制整備等に活用できる交付金

(単位：百万円)

R2	R3			累計額
		現計	今回予算額	
46,161	43,511	43,403	107	89,672

※ それぞれの金額を四捨五入しているため、各表の合計等が合わない場合があります。

## 4 歳出の主要点

### 【新型コロナウイルス感染症対策】

#### ①「ワクチン・検査パッケージ制度」等に伴う検査の無料化

(医療保健部) 23億7,000万円

「ワクチン・検査パッケージ制度」において、健康上の理由等でワクチン接種を受けられない者が、飲食、イベント、旅行等で行動制限の緩和を受けるために必要となる検査を無料で実施する。(令和3年度限り)

・検査回数：28万回(PCR検査・抗原定量検査・抗原定性検査)

#### ②感染拡大傾向時における一般検査の無料化

(医療保健部) 7億2,000万円

知事が特措法に基づき、感染に不安を感じる県民に検査の受検を協力要請した場合に行う検査を無料で実施する。

・検査回数：9万6千回(PCR検査・抗原定量検査・抗原定性検査)

③自宅療養者への支援（医療保健部）

1億737万円

自宅療養者等への医療提供を充実するため、医療機関等へ協力金を支給する。また、市町が自宅療養者等を支援するための経費を支援する。

○医療機関の診療行為等に対する協力金 8,721万円

往診：20,000円/回、外来診療：10,000円/回、訪問看護：10,000円/回、  
電話等診療：3,000円/回、服薬指導：3,000円/回を支給

○市町が実施する自宅療養者への食事の提供等に関する経費の補助 2,016万円

補助額：（上限）1,500円/食＋配送経費等

補助率：10/10

（参考3）新型コロナウイルス感染症対策事業の予算累計

（単位：百万円）

R元	R2	R3	現計	今回予算額	累計額
420	95,504	118,685	115,488	3,197	214,609

今後も状況を注視しながら、緊急度に応じて必要な対策を順次実施。